

【SIGNATE Cloud】 受講者向け 利用ガイド

最終改訂 2024/08/01



はじめに(P3)

- SIGNATE Cloudのコンテンツ紹介

1. 受講者登録(P5)

- 招待メールで登録する
- 招待用リンクで登録する
- サインインする

2. マイページの使い方(P10)

3. Assessment(P14)

- テストを受ける
- テスト結果の確認
- テストの復習(弱点克服講座)

4. 学習コンテンツ(P18)

- Program
- Course
- Quest
- Gym

5. その他の機能(P23)

- ディスカッション
- アカウント設定(メール配信/通知設定)

6.こんな場合は…(P26)

- パスワードを忘れた/パスワードを変更したい
- 招待メールの期限が切れてしまった
- サインインできない

7.サポートサイトのご案内(P29)

- 使い方/よくある質問とお問い合わせ窓口



はじめに

SIGNATE Cloud は、実務に直結する超実践的なDX人材育成プラットフォームです。
本マニュアルでは、SIGNATE Cloudで学習を開始する受講者様向けに、
受講者登録の方法や各機能の特色と使い方について紹介しています。

また受講者様からのよくある質問「こんな時には」や、サポートサイトの窓口も紹介しておりますので、
ぜひご活用ください。

SIGNATE Cloudのコンテンツ紹介

SIGNATE Cloudで提供している各コンテンツと特徴についてご紹介します。
※受講者によって、表示されるコンテンツの数や種類は異なります。

Assessment

Assessmentは、SIGNATEが独自に提供する、スキルチェックのための試験問題です。Assessmentを受検することで、自身の強み・弱みや、目標と現状のスキルギャップを把握できます。また受検後は、テスト結果から弱点克服のための推奨講座が表示され、効率的な学習にお役立ていただけます。
詳しい使い方はP14「Assessment」をご覧ください。

Quest

Questは、リアルなデータ分析プロジェクトを疑似体験するPBL(Project Based Learning / 課題解決型学習)型の学習プログラムです。
AIモデル開発やデータサイエンスのいろはが理解できるよう、モデルに至るまでの分析プロセスを「学び」・「実践する」、SIGNATE独自の超実践型オンライン講座となっています。詳しい使い方はP21「Quest」をご覧ください。

Gym

Gymは、DX 推進のために必要な知識・技術を習得するための基礎トレーニング用の講座群です。
幅広い職種に対応するため、ノーコードとプログラミングによる教材をご用意していますので、目的やレベルに応じてご受講ください。
詳しい使い方はP22「Gym」をご覧ください。

Program

Programは、経済産業省のデジタルスキル標準に準拠した「何ができるようになるのか」を明確にした超実践型プログラムを提供しています。
Assessment+QuestやGymの講座群で構成されており、スキル習得状況をレーダーチャートで可視化できるようになっています。
詳しい使い方はP19「Program」をご覧ください。

Course

Courseは、受講者の学びが最短となるよう、必須となる各種講座をパッケージングしたものです。
テーマやレベルごとに、受講すべき順番でQuestやGym、またAssessmentを並べていますので、ぜひ学習の参考にしてください。
詳しい使い方はP20「Course」をご覧ください。

1 受講者登録について

- 招待メールで登録する
- 招待用リンクで登録する
- サインインする

受講者登録について

学習を開始するには、受講者として「組織ユーザー登録」が必要です。
登録には以下2つの方法があり、次ページではそれぞれの方法について詳しく説明していきます。
※どちらの登録方法を使用するかについては、貴社管理者様より案内があります。

1. 招待メールで登録する



The screenshot shows the top part of an email with the SIGNATE Cloud logo. Below the logo, the text reads "SIGNATE Cloudへのご招待" (Invitation to SIGNATE Cloud). It then says "SIGNATE Cloudをご利用いただきありがとうございます。" (Thank you for using SIGNATE Cloud.) and "下記から、登録手続きを完了して下さい。" (Please complete the registration process from below.). At the bottom, there is a prominent orange button labeled "組織ユーザー登録" (Organizational User Registration).

2. 登録用リンクで登録する



The screenshot shows a web form titled "組織ユーザー仮登録" (Organizational User Temporary Registration). It contains several input fields: "メールアドレス" (Email Address), "メールアドレス(確認)" (Confirm Email Address), "姓" (Surname), "名" (Given Name), "部署" (Department), and "識別コード@" (Identification Code @). Below the fields is a checkbox with the text "申請には、利用規約への同意が必要です。" (Consent to the Terms of Service is required for application.). At the bottom, there is an orange button labeled "同意して申請する" (Apply with Consent).

 **招待メール・登録用リンクには有効期限があります。有効期限までに登録をお願いします。** 
有効期限が切れた、招待メールが見つからないなど、招待メールの再送が必要な場合は、貴社管理者様へご連絡ください。

受講者登録 - 招待メールで登録する

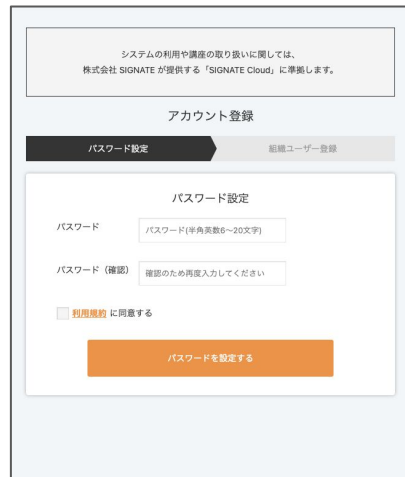
貴社管理者様から招待メールが送信されたら、以下の手順で受講者登録を行います。

※招待メールの有効期限が切れた、もしくは招待メールが見つからない場合は、貴社管理者様へご連絡ください。



①「組織ユーザー登録」ボタンを選択します。

※ご利用のメールソフトにより、「組織ユーザー登録」ボタンが表示されず、URLが表示されている場合があります。その場合は、URLをクリック、もしくはコピー＆ペーストして進んでください。



②パスワードを入力し、「利用規約に同意する」にチェックを入れて、「パスワードを設定する」を選択します。

※パスワードは、半角英数字6～20文字で設定してください



③赤い※のついた必要事項を入力し、「アカウントを登録する」を選択します。登録が完了すると、「マイページ」に移動します。

※ご利用開始前の場合は、右側の画面が表示されます。ご利用開始日までお待ちください。

【マイページ画面】



【利用開始前の表示画面】



受講者登録 - 登録用リンクで登録する

貴社管理者様から登録用リンクが共有されたら、以下の手順に従って受講者登録を行います。

※登録用リンクには有効期限があります。登録用リンクの有効期限が切れた場合は、貴社管理者様へご連絡ください。

①「組織ユーザー仮登録」画面で、赤い※のついた必要事項を入力し、下部のチェックボックスにチェックを入れ、「同意して申請する」を選択します。

②申請が承認されると、招待メールが届きます。「組織ユーザー登録」ボタンを選択します。

※ご利用のメールソフトにより、「組織ユーザー登録」ボタンが表示されず、URLが表示されている場合があります。その場合は、URLをクリック、もしくはコピー＆ペーストして進んでください。

③パスワードを入力し、「利用規約に同意する」にチェックを入れて、「パスワードを設定する」を選択します。

※パスワードは、半角英数字6～20文字で設定してください

④赤い※のついた必要事項を入力し、「アカウントを登録する」を選択します。登録完了後の遷移は「招待メールで登録する」場合と同じです。前のページをご確認ください。

受講者登録 - サインインする

受講者登録が完了した後は、サインインページからサインインしてください。
サインインページのリンクはブックマークしておくことをお勧めします。

1 SIGNATE Cloud にサインインする

メールアドレス

パスワード

サインイン状態を保持する

2

[パスワードを忘れた方](#)

[その他でお困りの方はこちら](#)

3

① 受講者登録が完了した後は、以下のサインインURLよりサインインしてください。

サインインURL:https://user.cloud.signate.jp/sign_in
(ブックマーク推奨)

② パスワードを忘れた場合は「パスワードを忘れた方」をクリックしてください。
パスワードをリセットできます。

※(オプション)サインイン方式がシングルサインオンの場合※

③ 「AzureADでサインイン」「Oktaでサインイン」のいずれかを選択して、サインインしてください。サインイン方法が不明な場合は、**貴社管理者様**にご確認ください。

注意:サインイン時、「このサインイン方法に対応していません」とエラーメッセージが表示される場合は、シングルサインオンでのサインインが必要です。**貴社管理者様**に、サインイン方法についてご確認ください。

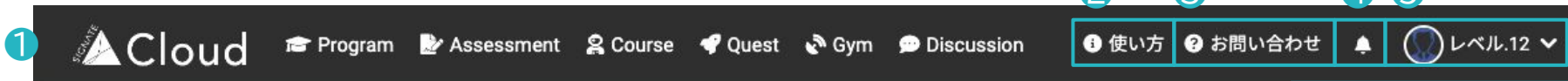
2 マイページの使い方

- マイページの使い方

マイページの使い方 (1)

マイページでは、ご自身の学習レポートや、各講座(Program/Course/Quest/Gym)の進捗などを確認できます。このページでは、マイページ上部のグローバルナビゲーションについて説明します。※表示されている項目は受講者によって異なります。

[グローバルナビゲーション]



① **グローバルナビゲーション**: クリックすると、講座やテストなどの各機能の画面に移動します(項目数は受講者によって異なります)。

② **使い方**: 「SIGNATE Cloudの使い方」に移動します。受講者画面の詳しい説明が確認できます。

③ **お問い合わせ**: FAQサイトに移動します。「使い方 / よくある質問とお問い合わせ窓口」(P30)をご覧ください。

④ **お知らせ**: 他の受講者の頑張りが通知されます。アカウント設定(P25)で設定を変更できます。

⑤ **アカウントメニュー**: レベル右にある下向きの記号をクリックすると、プルダウンリストが展開します。

⑥ **ユーザー情報**: 設定されたニックネームとe-learningにおけるステータスが表示されます。レベルは、講座を受講するたびに付与されるEXP(経験値)の量に応じて決まる値です。

⑦ **マイページ**: マイページへ移動します。

⑧ **アカウント設定**: アカウント設定に移動します。アカウント設定(P25)では、ニックネームやプロフィール写真などのプロフィールのほか、パスワードや各種設定が変更できます。

⑨ **組織を切り替える**: 複数組織に所属する方は、クリックして組織を選択することができます。

山田太郎	⑥
レベル: 12	
総獲得Exp: 2,400	
次のレベルまで: 100	
マイページ	⑦ >
アカウント設定	⑧ >
組織を切り替える	⑨ >
サインアウト	

マイページの使い方 (2)

マイページでは、ご自身の学習レポートや、各講座(Program/Course/Quest/Gym)の進捗などを確認できます。また管理者様からのお知らせがある場合は、この画面に表示されます。

[マイページ]

The screenshot shows the 'My Page' interface with the following elements:

- 1** 管理者からのお知らせ (Notifications from administrators): A list of messages with dates and times, such as '2024/07/12 18:03'.
- 2** 総学習レポート (Overall Learning Report): A dashboard showing '修了コース数' (Completed Courses: 0), '受講済み講座数' (Completed Courses: 0), 'クリアコンテンツ数' (Completed Content: 0), and '学習時間' (Learning Time: 0.0h). Below it, 'Test Sample' shows 'Lv.1' and '総獲得Exp: 0'.
- 3** 契約期間 (Contract Period): A table showing 'ご契約開始日' (2020/01/01) and 'ご契約終了日' (2028/01/20).
- 4** SIGNATE Certifications: A section showing 'SIGNATE No Certified' status, with 'データ読解スキル: 未受検' and 'データ処理スキル: 未受検'. A 'テストを受ける' button is present.
- 5** レベル (Level): A table showing 'レベル' (Lv.1), '総獲得Exp' (0), and '次のLv.まで' (100).

At the bottom, there is a 'プログラム' (Program) section for 'DXリテラシー認定プログラム (ver2.0)' and a '学習カレンダー' (Learning Calendar) for July 2024.

① 管理者からのお知らせ

貴社の管理者様からのお知らせがある場合は、画面上部に表示されます。

② 学習レポート

通算の学習に関する総学習レポートと今月の学習レポートが表示されます。

③ 契約期間

所属する組織が契約している期間が表示されます。ご契約終了日を過ぎると学習ができなくなりますので、計画的に受講しましょう。

④ SIGNATE Certifications

SIGNATEが独自に提供する「SIGNATE Certifications」のバッジが表示されます。

データ読解スキル計測テスト、データ処理スキル計測テストの両方で600点以上取得するとバッジが付与され、ここに表示されます。

※現在、この画面表示に対応しているのは、「データ読解スキル計測テスト」「データ処理スキル計測テスト」のみです。

⑤ ユーザー情報

学習状況に応じたレベルや経験値が表示されます。

マイページの使い方 (3)

マイページでは、ご自身の学習レポートや、各講座(Program/Course/Quest/Gym)の進捗などを確認できます。このページでは、マイページ下部の機能について説明します。

[マイページ]

The screenshot shows the 'My Page' interface with the following elements:

- 1 コース (Course):** Displays the 'BBTセレクション' course with a progress indicator at 0%. It includes details like '15 Gyms', '70 時間', and '19,000 Exp.'.
- 2 新着の講座・コース (New Courses):** Lists recent quests such as 'クエスト4 (Operation 3つ)', 'クエスト3 (Slide 1つ)', and 'クエスト2 (Video 1つ)'.
- 3 受講者の多い講座トップ3 (最近2週間) (Most Popular Courses Top 3 (Last 2 Weeks)):** Lists top courses like 'DX入門 マインド・スタンス編', 'DX入門 What編 (DXで活用されるデータ・技術)', and 'DX入門 How編 (データ・技術の利活用)'.
- 4 学習カレンダー (Learning Calendar):** A calendar view for July 2024 showing learning status for each day, with colors indicating progress.

①受講可能な講座

受講可能な講座が表示されます。

②新着情報

新たにリリースされた講座が表示されます。興味のある講座を受講してみましょう。

③受講者の多い講座トップ3

受講者の多い講座のランキングが表示されます。(直近2週間での統計を基にしたランキングです)

④学習カレンダー

学習状況がカレンダーで確認できます。クリアした教材 (Video、Slide、Operation) の数によって色が変わります。

3 Assessment

- テストを受ける
- テスト結果を確認する
- テストの復習(弱点克服講座)

テストを受ける

受講者画面上部のグローバルナビゲーションから「Assessment」をクリックして、テストを受検します。
テストを受けることにより、ご自身の知識やスキルの習得状況が確認できます。

[Assessment画面]



[テスト概要画面]



1 グローバルナビゲーションからAssessmentを選択します。

2 テスト一覧の「受検可能テスト」からテストを選択して、テストの概要画面に移動します。

3 概要を確認したら、「テストに挑戦」ボタンを選択します。

4 「デモンストレーションを体験する」ボタンを選択すると、受検前にデモンストレーションを体験できます。テストの雰囲気や操作など、画面確認用にご利用ください。

5 テストの推奨環境と注意事項をよく確認の上、「テストの注意事項を理解した」にチェックをいれて、「テストを開始する」ボタンからテストを開始します。

【注意】一度受検を開始すると中断できません。完了までの時間を確保いただいた上で、受検してください。

テスト結果を確認する

テスト受検後は、ご自身の成績を確認しましょう。受検したテストの「成績履歴」タブから成績を確認できます。強みと弱みを把握することは今後の効率的・効果的な学習に役立ちます。

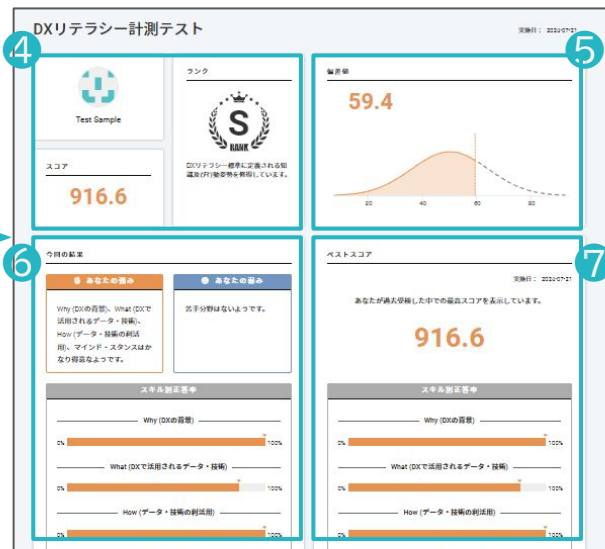
[テスト概要画面]



[成績履歴画面]



[成績詳細画面]



- 1 受検したテストの「成績履歴」タブを選択します。
- 2 スコアの推移や、成績一覧など、テストの履歴が確認できます。
- 3 「成績詳細」アイコンを選択すると、今回のテスト結果の詳細画面に移動します。
- 4 今回のスコアと、スコアに対応したランクが表示されます。
- 5 テスト受検者全体との比較で算出された偏差値が表示されます。
- 6 今回の受検におけるあなたの強みと弱み、スキル別の正答率が表示されます。
- 7 過去受検した中でのベストスコアと、スキル別の正答率が表示されます。

テストの復習(弱点克服講座)

弱点克服講座では、直前に受検したテスト結果からあなたの弱点を分析し、弱点克服に最適な講座をお勧めします。受検したテストの「弱点克服講座」タブから、受講推奨講座を確認できます。

[テスト概要画面]

[弱点克服講座画面]

[成績詳細画面]

成績詳細画面の最下部でも弱点克服講座を確認できます。

- 1 受検したテストの「弱点克服講座」タブを選択します。
- 2 弱点克服講座では、あなたの弱点克服に最適な講座が表示されます。

4 学習コンテンツ

- Program
- Course
- Quest
- Gym

Program

受講者画面上部のグローバルナビゲーションから「Program」をクリックして、プログラム一覧へ移動します。Programは、ビジネスパーソンがDXに取り組むために学習すべき講座とテストをまとめたものです。

[プログラム一覧画面]



[プログラム画面]



1 Programを選択します。

2 プログラム一覧から受講するプログラムを選択して、プログラム画面に移動します。

3 「テストを受ける」をクリックして、テストを受検します。テストを受けると、ベストスコアやスキルレベル、スコア推移などが表示され、ご自身の成績を画面上で確認できるようになります。

4 弱点克服講座では、テスト結果からスコアが悪かったスキル項目に該当する講座群を表示します。テストのスコアを上げるために、重点的に復習することをお勧めします。

5 このプログラムに含まれるすべての講座が表示されます。

※Programは、テストの合格点をもって修了となります。合格点は、各プログラムによって異なりますので、プログラム画面「ベストスコア」下に表示される「スコア〇〇でクリア」の点数をご確認ください。

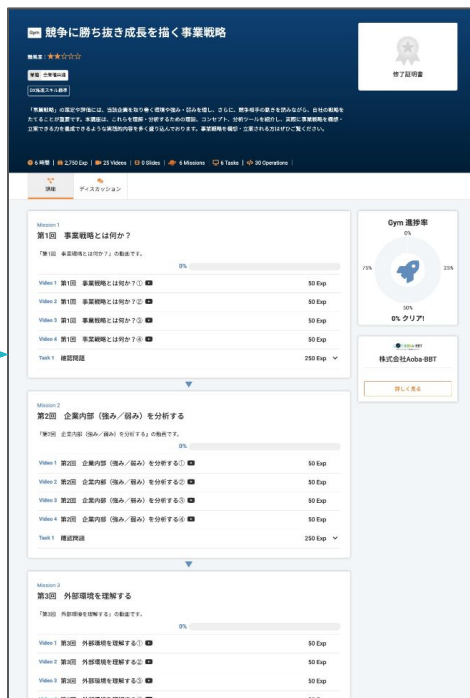
Course

受講者画面上部のグローバルナビゲーションから「Course」をクリックして、コース一覧へ移動します。
Courseは、テーマやレベルごとに学習すべき講座とテストを目的別にまとめたものです。

[コース一覧画面]



[講座概要画面]



① Courseを選択します。

② コース一覧から受講するコースを選択して、コースの概要画面に移動します。選択したコースに含まれる講座の一覧とコースの進捗率などが確認できます。

③ 受講する講座を選択すると、講座概要画面に移動します。コンテンツを選択して学習を開始しましょう。

[コース概要画面]



Quest

受講者画面上部のグローバルナビゲーションから「Quest」をクリックして、Quest一覧へ移動します。
Questは、学んだ知識・技術を具体的なプロジェクトで疑似体験するための課題解決型学習講座です。

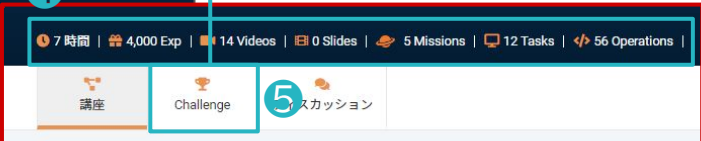
【Quest一覧画面】



【Challenge Mission画面】



【講座概要画面】



1 Questを選択します。

2 Questについてのチュートリアルを見ることができます。

3 受講するQuestを選択すると、選択した講座の概要画面に移動します。

4 講座の概要画面では、講座に含まれる内容や、講座の進捗率などが確認できます。

5 Questでは、「最後のMission」であるAIの精度を競い合う力試しの問題として、Challenge Missionを用意しています。
今までのOperationのような穴埋め問題にはなっており、完全にゼロからAI開発を行っていただきます。
学習の総仕上げとして、「Challenge Missionに挑戦する」ボタンから、ぜひ挑戦してみましょう。

Gym

受講者画面上部のグローバルナビゲーションから「Gym」をクリックして、Gym一覧へ移動します。
Gymは、基礎トレーニング用の講座として、全くの初心者の方でも安心して「学び」・「実践する」ことができる講座です。

[Gym一覧画面]

Cloud Program Assessment Course Quest Gym 1 使い方 お問い合わせ レベル 1

Gym 一覧

All / DXリテラシー標準 / DX推進スキル標準 / ChatGPT / AIリテラシー / ベーススキル / NoCode / データサイエンス / プログラミング / ソフトウェア開発 / 資格関連 / BBTセクション / ComingSoon

Gymとは、DX推進のために必要な知識・技術を習得するための自律学習環境です。DXの重要性を理解し、実習で求められるAI・データ活用のスキルを学ぶことができます。幅広い職種に対応するため、ノーコードプログラミングによる習得をご用意します。DX・AI・データサイエンス関連の資格取得にも有効です。

DXリテラシー標準

あるべきデジタルスキルに準拠される知識、スキルを身に付けるための講座です。基礎や前編にのみならず高度で求められるDXに関するリテラシーを学びましょう。

講座名	難易度	所要時間	経験値	動画数	スライド数	ミッション数	タスク数	操作数	進捗
DX入門 マインド・スタンス編	☆☆☆☆	1時間	250 Exp	3 Videos	0 Slides	2 Missions	2 Tasks	2 Operations	0%
DX入門 How編 (データ・技術の活用)	☆☆☆☆	1時間	450 Exp	-	-	-	-	-	0%
DX入門 Why編 (DXの背景)	☆☆☆☆	1時間	500 Exp	3	-	-	-	-	45%
DXリテラシー標準	☆☆☆☆	1時間	850 Exp	6	-	-	-	-	0%
DX推進スキル標準	☆☆☆☆	1時間	400 Exp	-	-	-	-	-	0%

[講座概要画面]

DX入門 マインド・スタンス編

難易度: ☆☆☆☆

全要修科目 既読済 | マインド・スタンス

全要修科目 既読済 | Why (DXの背景)

DXリテラシー標準

1時間 | 250 Exp | 3 Videos | 0 Slides | 2 Missions | 2 Tasks | 2 Operations

1時間 | 450 Exp

1時間 | 500 Exp

1時間 | 850 Exp

1時間 | 400 Exp

Mission 1

なぜマインド・スタンスの変革が必要なのか?

このミッションでは、なぜマインド・スタンスの変革が必要とされるかを解説しています。

Task 1 なぜマインド・スタンスの変革が必要なのか? 100 Exp

Mission 2

マインド・スタンスの変革例

このミッションでは、DXリテラシー標準「マインド・スタンス」における、7つの変革すべき項目を解説しています。

Task 1 マインド・スタンスの変革例 100 Exp

- 1 Gymを選択します。
- 2 Gymについてのチュートリアルを見ることができます。
- 3 受講するGymを選択すると、選択した講座の概要画面に移動します。
- 4 講座の概要画面では、講座に含まれる内容や、講座の進捗率などが確認できます。

5 その他の機能

- Discussion
- アカウント設定

Discussion

ディスカッションは、受講生同士で教えあい、学び合うための機能です。わからない部分はディスカッション上で質問してみましょう。ディスカッションはあなたの組織内のユーザのみが参加できます。

[講座概要画面]



【ディスカッションで質問する】

- 1 講座概要画面の「ディスカッション」タブをクリックします。
 - 2 「ディスカッションを作成」ボタンをクリックします。
 - 3 ディスカッションの入力画面が表示されますので、タイトルと本文を入力し、「作成する」ボタンをクリックして投稿します。
- 投稿が完了すると、入力画面が消え、元の画面に戻ります。投稿したディスカッションが表示されていますので、クリックして内容を確認します。
- ※画面右上の「新しい投稿をメールで通知」をオンにすると、新しい投稿があった場合にメールで通知を受け取ることができます。

[ディスカッション一覧画面]



【ディスカッションに回答する】

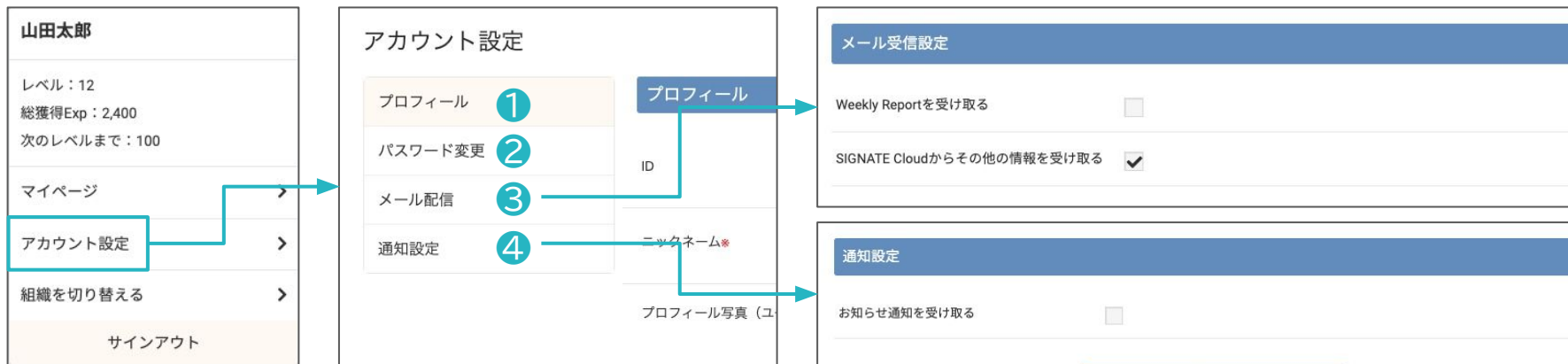
- 4 グローバルナビゲーションのDiscussionをクリックすると、ディスカッション一覧画面に移動します。
 - 5 一覧から回答するディスカッションを選択し、回答画面に移動します。
 - 6 回答を入力したら、「コメントを作成」ボタンをクリックして、回答を投稿します。
- ※画面右上の「新しい投稿をメールで通知」をオンにすると、新しい投稿があった場合にメールで通知を受け取ることができます。

💡 みなさんが気持ちよく利用できるようルールを守ってご利用ください。ディスカッションの利用ルールについて詳しくは、ディスカッション入力画面の「ディスカッションの利用ルールについて」のリンクをご確認ください。

アカウント設定

グローバルナビゲーションのアカウントメニュー > 「アカウント設定」から、プロフィールやパスワード、各種設定を変更できます。

[アカウント設定画面]



①プロフィール

ニックネームを変更したり、プロフィール写真をアップロードできます。修正後は、「更新」ボタンを押して完了してください。

②パスワード変更

パスワード変更画面に移動します。

③メール配信

メールの配信設定を変更できます。Weekly Reportやその他のメールの配信を停止したい場合は、チェックを外してください。

④通知設定

お知らせ(P11 の④)の受信設定を変更できます。通知を受け取らない設定にしたい場合は、チェックを外してください。

6 こんな場合は…

- パスワードを忘れた
- 受講者画面にサインインできない

パスワードを忘れた

パスワードを忘れた場合は、パスワードリセットでパスワードを変更できます。
またSIGNATE Cloud上でもパスワードを変更できます。詳しくは「アカウント設定」のページ②をご覧ください。

【パスワードを忘れた場合】

以下のURLより「パスワードをリセットする」画面にアクセスしてください

https://user.cloud.signate.jp/password/reset_request

【パスワードリセット画面】

1 パスワードをリセットする

メールアドレスを入力してください

メールを送信する

[サインイン画面に戻る](#)

SIGNATE Cloud

パスワードリセット

SIGNATE Cloudをご利用いただきありがとうございます。
パスワードのリセットがリクエストされました。

下記から、パスワード変更手続きを完了して下さい。

2 [パスワード変更](#)

※リンクの有効期限は送信日より24時間までとなっております。

①パスワードリセット画面で、SIGNATE Cloudのユーザー登録に使用しているメールアドレスを入力し、「メールを送信する」ボタンをクリックします。

②入力したメールアドレスに、パスワードリセットのメールが送信されますので、「パスワード変更」ボタンを押してパスワードを変更してください。

※「メールを送信する」を押しても、メールが届かない場合は、メールアドレスに誤りがあるか、SIGNATE Cloudに登録されたメールアドレスではないアドレスを入力している可能性があります。再度入力を確認してください。

メールアドレスを確認しても間違いがない場合は、

- 1) 迷惑メールに振り分けられていないかを確認してください。
- 2) 迷惑メールにメールが存在しない場合は、貴社管理者様まで、登録済みメールアドレスをお問い合わせください。

サインインできない

サインインURL:https://user.cloud.signate.jp/sign_in からサインインした際に、エラーメッセージが表示され、サインインできない場合があります。その場合は、以下の「対応方法」をご確認ください。

エラーメッセージ	対応方法
無効なアカウントです	SIGNATE Cloudの受講者登録が完了していない可能性があります。サインインの前に、最新の招待メール(複数回招待メールが送信されている場合、過去の招待メールのリンクは失効しています)から受講者登録をお願いします。受講者登録の方法は、P7/P8「受講者登録」を確認してください。 ※招待メールの有効期限が切れている、もしくは招待メールが見つからない場合は、 貴社管理者様 へご連絡ください。
メールアドレスまたはパスワードが違います	メールアドレスとパスワードを確認してください。 - パスワードを忘れた場合は、P27「パスワードを忘れた場合」を確認してください。 - メールアドレスに間違いがない場合は、ご自身の使用しているメールアドレスとは異なるアドレスでSIGNATE Cloudにユーザー登録されている可能性があります。 貴社管理者様 へ、SIGNATE Cloudに登録したメールアドレスを確認してください。
このサインイン方法に対応していません	貴社のサインイン方法は、シングルサインオンが採用されています。P9「受講者登録」の「(オプション)サインイン方式がシングルサインオンの場合」を確認してください。 シングルサインオンを選択してもサインインできない場合は、 貴社管理者様 、もしくは 貴社IT担当者様 までお問い合わせください。

上記をお試しいただいても解決しない場合は、サポートサイト:<https://support.cloud.signate.jp/hc/ja> よりお問い合わせください(詳しくはP30をご覧ください)。

7 サポートサイトのご案内

- 使い方 / よくある質問とお問い合わせ窓口

サポートサイトのご案内

「使い方」で、受講者画面の詳しい使い方を確認できます。
また、よくある質問をまとめたサポートサイトもぜひご利用ください。

[グローバルナビゲーション]



[サポートサイト]

③



① 使い方

受講者画面の詳しい使い方が確認できます。

② お問い合わせ

「お問い合わせ」を選択すると、サポートサイトに移動します。

③ サポートサイト

よくある質問をご確認いただけます。

④ お問い合わせ先

よくある質問をご確認いただいても問題が解決しない場合には、
お気軽に「お問い合わせはこちら」からお問い合わせください。

サポートサイト

<https://support.cloud.signate.jp/hc/ja>